

事務事業評価シート

(H.28)No.	5033	(H.27)No.	5033
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小波田川流域排水管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	下水道維持室	日置 光昭	

会計区分	事業コード	411501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	小波田川流域排水管理費	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 流域排水管理費	小波田川流域排水管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施策	1	下水道等
	小施策	3	その他の生活排水処理
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
対象区域の適切な排水の確保
事業内容
小波田川流域共同排水管路及び管路マンホールの維持管理

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管 放流水 水質分析 4回/年 ・小波田川 河川水(3箇所) 水質分析 4回/年	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管 放流水 水質分析 4回/年 ・小波田川 河川水(3箇所) 水質分析 4回/年 ・共同排水管布設替工事 (単年度)	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年・小波田川河川水(3箇所)水質分析4回/年	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年・小波田川河川水(3箇所)水質分析4回/年	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年・小波田川河川水(3箇所)水質分析4回/年

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	192千円	498千円	498千円	498千円	498千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()	192	498	498	498	498
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.16人	0.16人	0.16人	0.16人	0.16人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,216千円	1,216千円	1,216千円	1,216千円	1,216千円
①+②総事業費	(0千円) 1,408千円	1,714千円	1,714千円	1,714千円	1,714千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
共同排水管から小波田川へ排出される浄化槽処理水の水質を確認し、放流口から河川の水質汚濁がないよう上流、下流から定期的に採水し維持管理に努めました。	今後も同様の維持管理に努めるとともに、老朽化が進む共同排水管の1部管路布設替をおこないます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生活環境の改善と公共水域の水質の保全に貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
生活環境の形成とともに公共水域の水質保全の為、継続が必要。	